

8 月上中旬播に適した秋どり玉レタス「マイヤー」					
[要約] 玉レタス品種「マイヤー」を 8 月上中旬播に適した秋どりに用品種として選定した。この品種は 8 月 10 日播種で収量が高く、中肋の突出が小さく晩抽性で秋どり栽培に適する。					
担当部署	豊前分場・普通作物・野菜研究室			連絡先	0930-23-0163
対象作目	野菜	専門項目	品種選定	成果分類	品種選定

[背景・ねらい]

福岡県の玉レタスの秋どり栽培では、現在、8 月下旬播と 9 月上中旬播で生理生態の異なる品種が使い分けされている。8 月下旬播に用いられている品種「オリンピック」、「シャン」は晩抽性であるが 8 月上中旬に播種すると、高温のため中肋が突出して品質が低下する。また、天候などの影響で播種が 9 月になると球の肥大が不良となりやすい。そこで、8 月上中旬播に適する品種を選定するとともに、9 月上中旬播での特性を明らかにする。

[成果の内容・特徴]

1. 「マイヤー」は、8 月 9 ~ 10 日播では対照品種の「オリンピック」、「シャン」よりも収量性が高い(表 1)。9 月 10 ~ 11 日播では対照品種の「しずか」、「シスコ」よりも収量性が低い(表 1)。
2. 「マイヤー」は球重は対照 4 品種と同等か小さく、中肋の突出が少なく、球形はやや扁平である。茎長は「オリンピック」、「シャン」と同等か短く、「しずか」、「シスコ」よりも短く晩抽性である(表 1)。
3. 「マイヤー」は球形が扁平で収量が高く、中肋が突出していない品種の中では比較的球重が重い(図 1)。

[成果の活用面・留意点]

1. 8 月の高温期に玉レタス栽培を行う際の資料として活用できる。

[具体的データ]

表1 秋どり玉レタスの播種時期別の生育特性 (平成12、13年)

播種年	8月9～10日播					9月10～11日播					
	品種	球重	中肋指数	茎長	球形	収量	球重	中肋指数	茎長	球形	収量
平成12年		g		cm		kg/a	g		cm		kg/a
	マイヤー	356	16.8	3.5	1.9	179	341	23.9	1.8	1.8	171
	キャスパー	336	17.9	4.4	1.6	146	343	22.4	1.8	2.2	214

(対照品種)											
	オリンピック	400	12.0	5.3	2.4	37	337	20.6	1.9	2.7	210
	シャン	405	16.2	4.8	2.9	142	339	18.4	1.8	3.1	171
	しずか	396	12.8	10.3	3.3	0	475	14.7	3.2	3.3	199
	シスコ	368	12.1	8.5	3.7	0	461	13.3	3.6	3.6	173

平成13年											
	マイヤー	484	19.5	3.8	1.4	295	416	26.9	1.6	2.0	270
	キャスパー	508	19.0	4.6	1.9	212	450	27.0	1.5	2.5	264

(対照品種)											
	オリンピック	524	13.8	5.1	1.9	122	451	23.8	1.9	2.4	264
	シャン	498	16.6	4.3	2.3	253	394	24.3	1.7	3.3	235
	しずか	639	15.8	20.1	2.2	0	642	20.8	3.0	2.5	387
	シスコ	615	15.2	15.3	2.7	0	472	22.0	2.1	2.5	306

- 注) 1. 中肋指数は安場ら (1990) の方法で測定した。指数が12以下では中肋の突出が高く、18以上は中肋が出ていないと評価できる。
 2. 球形は農林水産省の遺伝資源特性調査マニュアルに従って調査した。球形が3よりも低いものでは形が扁平になり、3よりも大きくなると形が腰高となる。2～3が好ましい値である。
 3. 収量は球重が230g以下で、中肋指数が12以下、茎長が5cm以上、球形が4以上のものを除いて算出した。
 4. 収穫時期は8月9～10日播では10/5～25日、9月10～11日播では11/24～12/20日。

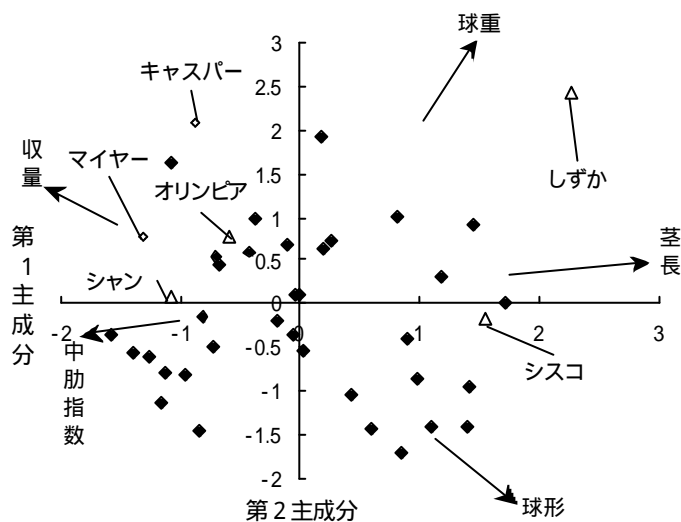


図1 主成分分析によるレタス41品種の主成分スコア散布図(平成11年8月27日播種)

[その他]

研究課題名：水稲後作玉レタスの品種選定
 予算区分：経常
 研究期間：平成13年度 (平成12～14年)
 研究担当者：片山貴雄、林田達也
 発表論文等：平成14年九州農業研究第64号